社団法人宮城県情報サービス産業協会 人材・技術委員会 平成 1 7 年度「プロジェクトリーダー養成講座」研修アンケート

講師:高根 宏士氏

1. 講義内容・使用したテキスト/資料について

質問項目	人数	占率
(回答者数)	42	
非常に良い	7	17%
良い	30	71%
普通	5	12%
やや不満	0	-
不満	0	-

《コメント》

- 話が非常におもしろく参考になりました。
- ・ カラーだと Best だと思います。
- 色がないとわからない所もあるので、資料はカラーにしてほしい。
- ・ 出来ればカラーでの印刷した資料にしてほしい。
- ・ 資料はカラーでほしかった。
- ・ 内容が濃く、後で復習する際にも活用できる内容と思われます。
- できればテキストがカラーであった方がよかった。
- カラーが見やすいと思います。
- 持ち帰って読み直しても内容がわかるようなテキストがあれば良い。
- ・ 非常にボリュームがあり大変だったが、今後必ず役に立つ資料だと思うのでじっくり時間をかけて再度目を 通したい。
- 理解しやすい言葉で的確に説明されている。見積り交渉時のやりくりの例が欲しかった。
- ・ 講師の説明にもあった通り、講義や文献ではプロジェクト管理は1割程度しか理解できないとの事でしたので、受講者がシュミレーションできるようなテキストであれば更に良かったように思います。
- カラー印刷だったらもっとイメージできた。
- 持ち帰った後にすべて読んでみます。コラムが面白いです。
- ・ 体験談が50%以上、余談が20%程度のように見えました…がとてもためになるような内容で良かったです。
- ・後から復習する意味でも図(特に工程表現等の)に解説があると有り難かったです。
- ・ 量が多いので講義後にじっくり見せていただきます。
- ・ レジュメはこれから先プロジェクトリーダとしての役割を担うとき、是非とも活用したいと思います。「ダブリンの風」は純粋に読みたいと思う興味深い内容の本でした。
- ・ テキストに講師のコメントが入ってはじめて納得させられるものが多かったので、テキスト内にもう少しコ メントが入ってもよいのではないかと思う。
- ・ 見出しの開発が解発になっています。
- ・ 今後も利用(見なおし)したいので、目次(ページ数入り)も付けて頂くとありがたいです。

2. 講師について

質問項目	人数	占率
(回答者数)	42	
非常に良い	15	36%
良い	26	62%
普通	1	2%
やや不満	0	-
不満	0	-

《コメント》

- ・ 体験談を多く紹介していただいたので良かった。
- ポイントポイントでききづらい箇所がありました。
- 体験談がとてもためになりました。
- ・ 体験談をまじえた内容でわかりやすかった。
- 例がわかりやすかった。
- 実習等があればよかったと思う。
- ・ 実体験を交えた講義で具体的なイメージがつかみ易く、興味深く受講することができました。
- ポイントポイントで例えなどをまじえてわかりやすく説明していただいて理解しやすかった。
- 実体験談のお話を聞き大変ためになりました。
- プロジェクトにおけるコミュニケーションが重要な事はなんとなく理解していましたが、今回の講座で基本を学べました。
- ・ 余談ということで、氏の過去の経験や事例をお聞きしましたが、テキストよりも実践に役に立つ話が殆んど でしたので非常に実になった。時間があればもっと拝聴したかった。
- ・ 実体験を交えた講義であきる事なく受講できた。
- ・ 大変聞きやすい講義でした、ありがとうございました。
- ・ 先生の経験談がとてもためになりました。ありがとうございました。
- ・ 実例を取り入れた講義で大変良かった。
- ・ 実例をおりまぜての講習で興味深く聞く事が出来ました。
- いろいろな体験談をまじえながらの講義だったので良かった。
- ・ 今までいろいろなプロジェクトをマネジメントした実績に裏打ちされた方からのお話は、大変意見に重みが あり、参考となった。
- ・ ご自身の体験談が比較的多く聞けてよかったです。
- ・ テキストだけでなく、実例を挙げていただき判りやすかったです。
- ・ 経験談はとても参考になりました。
- ・ 普通の講義ではなく、実体験等の例も交えての、とても楽しくためになった感じがします。
- ・ 第一線で活躍された方の生の声を聞くことができ、大変に有意義でした。
- ・ 実際あった事を例に話していただき、理解しやすかった。
- ・ 具体的な例を挙げながら説明されていたためイメージしやすく、これまでの講義とは違った充実感があった。 ひとつひとつ納得がいき、うなずいてしまう場面が多かった。
- ・ プロジェクトマネジメントに関して体系的に理解できたように思います。失敗談、経験談などがおもしろか

ったです。

・ 具体的なエピソードまじえて頂いたので、感覚的にもイメージしやすく、とても良かったです。

3. 講座を受講する前の目標

- 見積を正確に行える手段を知りたい。
- ・ リーダとして自信が無いので自信をつけたい。
- PM(PL)としてやるべきこと心掛けること把握する。
- ・ 今後、役に立てることが出来るようにしたい。
- ・ プロジェクトリーダについての役割 etc を再認識。
- ・ プロジェクトを運用する上での計画・管理手法やプロジェクトリーダーとしての役割を理解する。
- ・ 工程管理の基礎を身につける。
- 自分に自信をつける。
- ・ 現在私はチームリーダという立場であるので、ステップアップの為に受講した。
- ・ 今までのリーダとしての経験に何が足りなかったのか、解決するヒントを得ること。
- ・ プロジェクトリーダーの役割、仕事について理解する。
- ・ 課題、問題、リスク管理について学びたいと思っておりました。
- · PM を行う上で基本的な考え方、ポイントの理解。
- プロジェクトマネジメントの経験がないので、プロジェクトマネジメントの概要(イメージ)をつかみたい。
- 講義内容の一つでも明日からの実作業に役立てたい。
- 自分にとって必要なスキルと思っていたので期待していました。
- ・ プロジェクトリーダーとしての知識を深めたい。
- ・ 現在のプロジェクト運用に不足している事をさがしに来ました。
- 基本的なスキルをみにつけたい。
- プロジェクトリーダーとしてプロジェクトを成功に導くためのノウハウを習得したいと思っていました。
- ・ 今後のプロジェクト管理に役立つ知識を習得する。
- 現プロジェクトへの効果的なフィードバック。
- ・ プロジェクトマネジメントの手法考え方の習得。
- ・ 自社のプロジェクトと比較しながら良い所悪い所を抽出し、自分が PM、PL になった場合に役立てる事を目 的にしていた。
- 上司に勧められて何となく受講してみた。
- ・ 「プロジェクトリーダとはこんな姿だ!」という実態。
- ・ 今後プロジェクトを任される立場になるので、それを巧くまわす為のヒント(ノウハウ)をつかむ、見積りの考え方をつかむ。
- ・ PL として要求される作業、または志の明確化。
- 自分の思考が正しいのか?確認。
- ・ 自信を失っていたので、なにかきっかけをつかめればと思っていました。
- 工程管理の手順、管理項目の把握。
- ・ プロジェクトを進める上でのポイントの吸収。
- ・ 約1年前から小規模なプロジェクトのリーダとなりましたが、納期が遅れ、品質もよくない結果が出てしまいましたので、どのように PM を遂行すべきなのかという勘所をつかみたいと思いました。
- ・ 他社(客先)に入って仕事をしているが、その中にいてもプロジェクトの問題点を解決しつつ良い方向へ歩

ませることができるようになりたかった。

- ・ リーダを経験したことがなく、プロジェクトの中でリーダが何をしているのかさえも知らずにいた。また、 あまり優れていると思えないリーダの下で仕事をしたことがあり、優れたリーダになるための知識、または そういった人材を育てるための知識があるなら吸収したいと思っていた。
- プロジェクトマネジメントに関する基本的な考え方を身に付けること。
- ・ この様な講習に参加するのは初めてでしたが、技術、知識な事だけでなく、「リーダー(人)としてどうすべきか」ということまで有ったのでよそうより有意義な講習となりました。

4. 今回の講義による目標達成度について

質問項目	人数	占率
(回答者数)	41	
できた	6	14%
ほぼできた	20	49%
普通	13	32%
ややできなかった	2	5%
できなかった	0	-

《コメント》

- 過去データの収集蓄積が必要だというとこなので実践したいです。
- PJの一連の作業の流れを把握することができた。
- ・ 今後生かせるようにして行きたい。
- ・ チームリーダとして現在私がやってきた事は、プロジェクトリーダの役割の中で、ほんの一部であり、さらに大きな責任と上流工程での計画性が重要だと感じた。
- ある程度理解できたが実際にプロジェクトリーダになった時、どれだけ実践できるのかと感じた。
- 充分に内容を消化できなかった。
- 理解は出来たが、実作業に役立てる為にはかなり自分なりのアレンジが必要なので復読は必須。
- ・ 見積り、トラブル対応の話をもっと聞きたかったです。
- ・ 講義内容に経験話が含まれ、経験の浅い私にとってとてもためになりました。
- ・ 実践で試したいと思います。
- 「プロジェクトマネジメントはこうだ」という内容だったので。
- ・ 昔、大失敗したプロジェクト「担当」をしていた事があり、「当時の PM(PL)が(我々が)これをやってくれていたらもっとマトモだっただろうか...」と改めて後悔しています。
- 目標としていた内容の外にも問題となりそうなポイントが見つけられる事が出来有効であった。
- ・ 講義の内容はほとんど納得のいくものでしたが、リーダとしての責務を果たすには強い精神力が必要である ことを思い知らされました。目標を達成できたかどうかは今後の私の行動にかかっていますが決意を込めて できたとします。
- ・ 今回の講義の内容を生かして、本当に目標に達することができたと感じるようにしたいと思う。
- ・ 具体的な方法は時代とともに変化するといいつつも、もう何点か方法論が聞きたかった。
- ・ 今の仕事にフィードバックしていきたいです。

- 5. この講義による今後の抱負について
- ・ プロジェクトリーダの経験はまだ無いので、今後、見積り法などを実際に試してみたい。
- ・ PJにおいて必ず直面する問題があり、その対策の一つとして役に立てたい。
- ・ 何が必要で、何が必要でないかを改めて考え直したい。
- ・ 社内展開を行い、会社全体でレベルアップしていきたい。
- ・ 報告する側から報告される側としてのコミュニケーション、またプロジェクトリーダーとしてのまわりに与 える影響なども気にしながら、今後進めていければと思います。
- 目的の実現へ向け、リーダーシップのとれるリーダーを目ざします。
- ・ 現業務の中で訓練し、今後大きなプロジェクトが発生した時、リーダーシップがとれるようにする。
- ・ 現業務の工程管理、見積り等で悩んでいたところで、参考になった。
- ・ 現在行っているプロジェクトは既に運用フェーズに入っていますが、次のプロジェクトに参加する場合は立 場上プロジェクトリーダに従事する事になると思うので、今回の内容をよく復習して望みたい。
- ・ 今回の受講の内容を自分のものにしていきたいと思います。
- ・ 実際にプロジェクトリーダになった場合に今回の研修の内容を思い出しながら行っていきたい。又、現業務でのプロジェクトリーダがどう考えているのか、どのように管理しているのか考えながら仕事をしてみようと感じた。
- ・ 社内の打合せや、上司との会話の場等で生かしていきたいと考えています。
- ・ 講義内容を、問題にぶつかった時に、復習し自分の行動・判断を見直して解決していきたい。
- プロジェクトマネジメントを勉強するきっかけとしたい。
- ・ 今までの自分のプロジェクト管理はまだまだ甘いと痛感したので考え方の見直しが必要。得たスキルを社内 展開していきたい。
- ・ 理解して生かしたいと思います。
- ・ 今回の講義で得た知識を実際の業務に取り入れていきたいと思います。
- ・ 今回学んだ事を早速実践して行きます。
- ・ 実際に担当するプロジェクトが成功するように、今回勉強した内容を活かしていきたいと思います。
- ・ まだ浅い経験しかないが、今後のプロジェクトの成功に向けて講義頂いた内容を自分なりに生かしてプロジェクトの品質を高めて行きたい。
- ・ 今後 PM、PL になった場合に丸腰での作業にはならない。(現行は業務 SE)
- ・ 受講の内容を基に、自分なりにプロジェクトマネジメントの方法を探究し、今後に生かす。
- 自分がその立場になったときに役立てるためにも、常に学んで行く。
- こうあるべきという物を今後勉強し作っていきたいと思います。
- ・ 現プロジェクトで行っている見積もりを把握、評価したい。
- ・ まずはリーダーとしての自分の欠点、弱点を確認できたのでその部分を克服。
- ・ 相手(客)に対して自分の意志にベクトルを合わせる、コミュニケーション力をつける。
- ・ 強気の姿勢と固い意志が大切なんだと感じました。これからは受け身じゃなく攻める気持ちで、自分のペースに持ち込むような形で仕事を進めたいと思います。
- ・ 今すぐに実戦に活用したい。
- ・ 現在担当中のプロジェクトに即反映出来る内容であり、有効に導入していきたい。
- できる所から実業務の中ですぐにでも実行してみたい。自分なりのスタイルを確立したいと思います。
- ・ ここで得たリーダとしての心構えを忘れずに持ち続けたいと思います。
- ・ 今まで仕事をしてきて、講義の中で聞いた事に近いことをしていた方がいたので、それらも参考にして自分 なりのやり方を見つけたい。

- ・ リーダとしてすぐに活用することはなくても、メンバーとしても今までと違った視点で自分のプロジェクト を見ることができるのではないかと思う。問題点も見つけやすいのではないか。
- ・ まず、今日学んだことを実践し、しっかり身に付けたいです。それから、先生の経験談の中でマネしてみたいやり方もありましたので実行してみます。
- ・ これまでの実作業内で行っていたことも含め、書面化されていて、一部なぜそのような仕事を行ってきたか 分からなかった事の理由が理解でき、知識の基盤が固まり仕事に自信をもって取り組むことができます。

6. その他、研修全般について

- ・ 内容の多さの割に期間がみじかく感じた。
- 時間がもう少し欲しかったです。
- ・ リスク管理についてもからめてほしかった。
- ・ 定期的 (リズム良くですね)(1H)毎に休みを入れて頂き、スモーカーの私には助かりました。
- ・ ボリュームが多い。
- ・ 大変ためになりました、ありがとうございました。

< < 研修風景 > >

